

訓練時間の内訳

( 枚中 枚目 )

1	年間計画番号	
2	通常の労働者に対して	OFF-JTのみを実施
		OFF-JTとOJTを組み合わせた訓練を実施
	短時間等労働者に対して	OFF-JTのみを実施
		OFF-JTとOJTを組み合わせた訓練を実施
	従業員の自発的職業能力開発を支援した	
3	東日本大震災復興対策による特例措置利用の有無	有 ( 被災地 ・ 被災地以外 ) ・ 無

4 助成対象被保険者 ・ 所属 ・ 氏名 ・ 雇用保険被保険者番号	5 OFF-JTを 実施した時 間数	6 OJTを実 施した時間 数	4 助成対象被保険者 ・ 所属 ・ 氏名 ・ 雇用保険被保険者番号	5 OFF-JTを 実施した時 間数	6 OJTを実 施した時間 数
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間
所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間	所属 ( ) 氏名 — —	時間	時間

5欄の合計  
7 OFF-JTの実施時間の合計 [ ] 時間  
(少数点以下は切り捨て)

6欄の合計  
8 OJTの実施時間の合計 [ ] 時間  
(少数点以下は切り捨て)

様式4号 〔訓練時間の内訳〕（裏面）

提出上の注意

この申請書は、賃金助成又はOJTの実施助成を受けようとする場合に事業所の所在する都道府県の労働局へ提出してください。

記入上の注意

- 1 1欄は、年間職業能力開発計画と対応した年間計画番号を記入してください。
- 2 2欄は、当該訓練の助成区分として該当するもの1つに「○」を記入してください。
- 3 3欄は、東日本大震災復興対策による特例措置について、該当箇所に「○」を付けてください。「有」の場合は、「被災地」か「被災地以外」かについても該当箇所に「○」を付けてください。（特例措置と通常を同時に申請される際は、様式4号を分けて提出してください。）
- 4 4欄は、助成対象者ごとに、所属部署等、氏名、雇用保険被保険者番号（助成対象者が雇用保険の被保険者でない場合は、被保険者番号の記載は必要ありません。）を記入してください。
- 5 5欄は、助成対象者ごとの助成対象となるOFF-JTの時間数（職業能力検定又はキャリア・コンサルティングを実施した場合は当該時間を含めること。）を記載してください。助成対象となる訓練時間数に分単位の時間が含まれる場合は、その部分を時間単位に直して計算します。  
（例）助成対象となる訓練時間数が12時間20分だった場合  
助成対象となる訓練時間数=12 20/60時間
- 6 6欄は、OJT付き訓練を実施した場合に助成対象者ごとの助成対象となるOJTの時間数を記載してください。助成対象となる訓練時間数に分単位の時間が含まれる場合は、その部分を時間単位に直して計算します。
- 7 7欄は5欄の合計を記載してください。少数点以下は切り捨ててください。
- 8 8欄は6欄の合計を記載してください。少数点以下は切り捨ててください。